

事務事業評価の評価結果について（平成26年度の事業に対する評価）

会計管理室

評価：4=できている 3=概ねできている 2=課題克服が必要 1=未着手状況

課等名	中事業名	事業の目的	成果指標（平成26年度）						事業の評価		所管課長等による評価	
			指標名	指標設定の考え方	目標値	実績値	数値以外の目標	目標に対する実績等の分析	評価	所見	平成27年度以降の事業の方向性	所見
会計管理室	会計管理事務事業	債権者等に対して、支出等の執行手続きを円滑に進めるため、審査・出納事務をより一層適正かつ効率的に執行します。	会計事務の一層の適正化・効率化	適正な会計事務に基づき、債権者へ迅速な支払を行います。			会計事務の一層の適正化、効率化を図ります。	津市指定金融機関等に対して銀行検査を実施し、公金収納事務の状況について不備な取扱いがないかを検証しました。結果、適正に処理されていることを確認できました。	4	適正な会計事務の執行を確保するため、会計事務の手引の見直し及び審査事務マニュアルの整備を進め、全庁的な会計事務の向上を目指し、よくある照会事案や注意点等をガルーン掲示板に掲載し、指導の機会を拡大しました。 収支計画については、年間計画及び毎月収支計画を報告してもらうことにより、資金計画の精度を高め、資金のより効果的な運用に努めることができました。 従来、媒体によるデータの授受を行っていた振込・口座振替データを、電話回線を利用した伝送化により、速達性や安全性を高めることができました。 また、津市指定金融機関等に対して銀行検査を実施し、公金収納事務の状況について不備な取扱いがないかを検証しました。結果、適正に処理されていることを確認できました。	拡充・充実	引き続き、より一層の事務の効率化を図るため、平成28年4月の基幹システム更新に合わせた審査事務の電子化に向け、準備を進めます。